

KEYAK!

11月号

雨中の運動会含め、先日の参観保護者会への参加協力ありがとうございました。年長のファイトがお見せできなかったのが心残りではありますが、年長さんは次々と見せ場はやってくるのでそれを期待しましょう。

先月、小学校の周年行事に参加させていただき、後半の校内音楽会も拝見する機会に恵まれました。うれしいことに休憩時間の合い間に卒園児たちが寄って来てくれて学校での話や卒園児の他の子たちの近況報告をしてくれました。とは言っても、女の子たちは「OOくん覚えてるでしょ、今結構太ってるよー。」とか「OOくんはすぐ感動して泣くんだよね。」という報告が主でしたが。(もちろん和気あいあいとした雰囲気です!)男の子たちは高学年になる程しっかり仕事をこなすタイプに変貌を遂げていました。話ができなかった子たちも、舞台から戻ってくる際にきちっと会釈をしてくれる姿を見ると、立派という表現がふさわしい生徒になっておりました。

合唱はもちろんステキでしたし、各学年合奏にも力が入っていました。思うに、練習は大変だったかもしれません。けれどその中に、それぞれの自分の役割(パート)があって、それがひとつに合わさると人々を魅了させることができることを実感できたり、ほめられたり拍手を浴びることで達成感や自信につながっていくのでしょう。練習等をやっているときにはめんどろ、とっていたとしても、それがやってよかった、につながればそれは人としてひとつ大きくなった証なのだと思います。

今月は園でもこどもかいの取り組みが始まっています。先に述べたことと形は違えど、同様の取り組みとさせていただいていいと思います。こどもかいでの「うた」は合唱ですし、合奏が「げき」ですね。一人ひとりの役と役割がそれぞれ合わさってひとつの大きなカタチになる。ひとつひとつの小さな事柄が大きなものに生まれ変わる。そんな感覚のカケラをつかまえて、個人としての高まりがクラス全体の高まりにつながってくれることを願っています。運動会の取り組みを経て、各学年ともクラスとして子どもたちがまたひとつギュッとまとまってきているのを感じます。小学校に行った子どもたちも含め、じわじわと成長を遂げている彼らをこのまま応援したいです。

今月のねらい(育てほしい姿や経験してほしいこと)はクラスだよりでお知らせします

3歳

- それぞれの思いを出し合いながら、友達と一緒にあそぶ
- ごっこ遊びを通して友達とイメージを共有したり、自分なりに表現を楽しんだりする
- 季節の変化に気づいたり、秋の自然物を使って遊ぶ楽しさを味わったりする

4歳

- 友達との遊びを楽しみながら、かかわりを広げていく
- クラス全体でまとまると楽しい遊びや活動を経験し、実感する
- したいことが実現できるように材料や場を選んだり、使い方を工夫したりする

5歳

- 互いにアイデア・イメージを出し合ってクラスで共有していく
- 内容や取り組みなど、クラス集団で意見を出し合って共通理解する
- 全体を見渡して、必要に応じて援助し合うことができる